

スマート通勤おかやま2016

実施結果



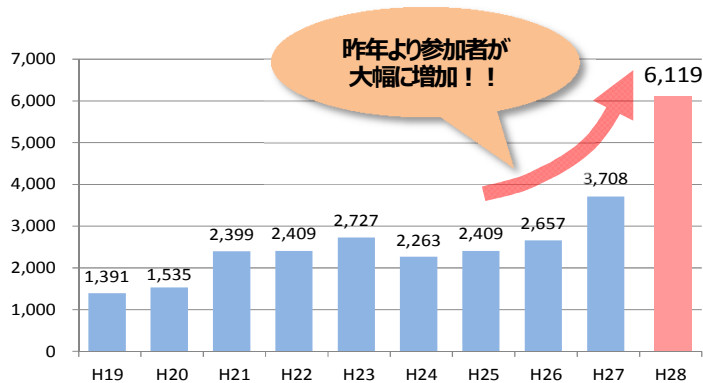
(10月24日～10月28日 5日間)

1. 参加状況及び取り組み効果

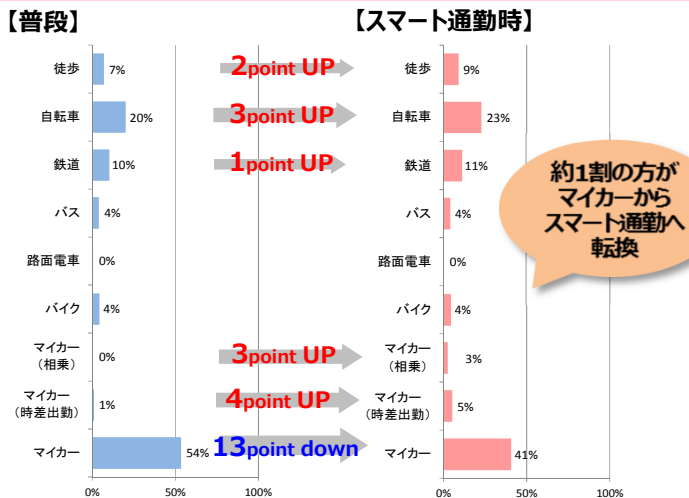
●参加状況

参加事業所数	119事業所
参加者数	6,119人

【参加者の推移】



●交通手段の変化状況

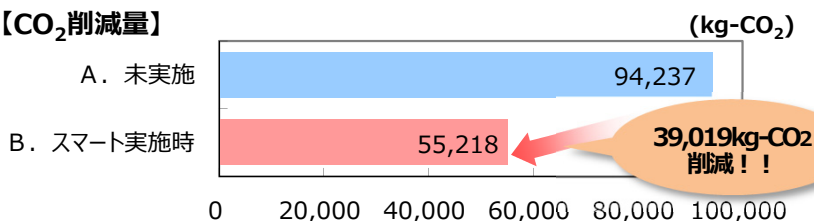


約1割の方がマイカーからスマート通勤へ転換

※【スマート通勤時】は、期間中の参加者の延べ通勤回数(回答数)の手段別割合
 ※【普通段】は、参加者による期間中の回答数の差を反映するため、各参加者の普通段の通勤手段に期間中の回答日数を乗じて合計し、手段別割合を算出

●スマート通勤期間中のCO₂削減状況

【CO₂削減量】

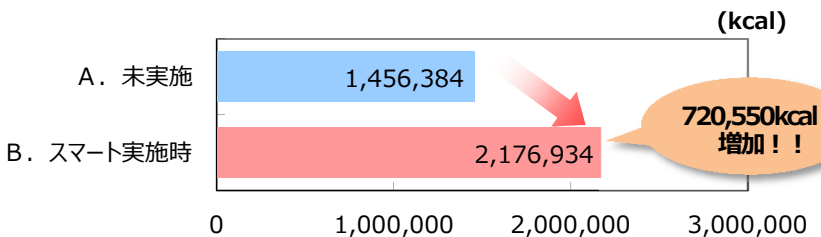


C. 削減量(A-B)	39,019 kg-CO ₂
D. 削減率(C/A)	41.4 %

約39.0t-CO₂は、約2,800本のスギの木が1年間に吸収するCO₂量に相当するものです。

●スマート通勤期間中の通勤時の体内消費カロリー増加量

【カロリー消費量】

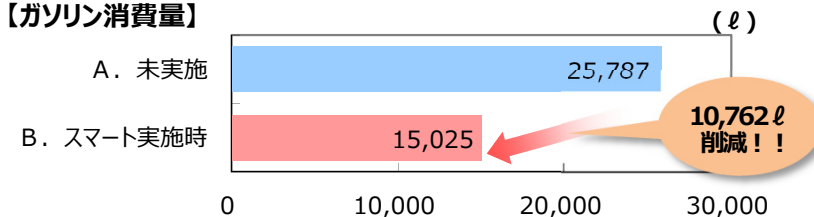


C. 増加量(B-A)	720,550 kcal
D. 増加率(C/A)	49.5 %

一人当たり平均した増加量約118kcal (ショートケーキ約0.4個分) は、ジョギングを約14分間実施した場合の消費カロリーに

●スマート通勤期間中のガソリン削減量

【ガソリン消費量】



C. 削減量(A-B)	10,762 ℓ
D. 削減率(C/A)	41.7 %

一人当たり平均した削減量約1.8ℓは、115円/ℓとすると、約210円の節約になります。

備考) 「A.未実施」は、参加者のみなさまがスマート通勤をされない場合の数値です。
 「B.スマート実施時」は、参加者のみなさまがスマート通勤をされた結果の数値です。
 「C.削減量」「D.削減率」の結果は、AおよびBの各値の小数点以下の数値および結果数値の丸めにより誤差が生じる場合がございます。
 CO₂排出量:「国土交通白書」(国土交通省)
 (※スギの木は、樹齢50年程度のもので、1年間に約14kg(地球温暖化のための緑の吸収源対策:環境省・林野庁)のCO₂を吸収するとして試算しています。)
 カロリー消費:日本体育協会スポーツ科学委員会資料より、体重を20歳以上の平均59.4kgとして計算しています。
 燃料消費量:「自動車燃費一覧(平成26年3月)」(国土交通省)
 今回から各数値の算出方法を変更しております。

2. スマート通勤おかやま2016アワード

今年度で10回目を迎えた「スマート通勤おかやま」。今回も大変多くの方々にご参加いただきました。実施結果の様々なランキングから、特に貢献していただいた団体を表彰させていただきます。



大賞

スマート通勤おかやま2016 大賞



医療法人 誠和会

せいわかい



社会医療法人 光生病院

こうせいびょういん

※参加者数に加え、CO2排出削減量、消費カロリー増加量、ガソリン削減量から総合的に判断して決定させていただきました。

部門賞

スマート通勤おかやま2016 部門賞

●スマート転換賞



マイカー通勤から転換された方が多い事業所

第1位	医療法人 誠和会	425人
第2位	シャープタカヤ電子工業株式会社	240人
第3位	岡山ガス株式会社	222人
第4位	社会医療法人 光生病院	134人
第5位	水島ガス株式会社	79人

●公共交通活性化賞



公共交通で実施された割合が高い事業所

第1位	株式会社アルクレイン 株式会社クリエ・ココ	83%
第3位	株式会社両備ヘルシーケア	81%
第4位	株式会社岡山コンベンションセンター	71%
第5位	太陽総合法律事務所	70%

●スマート復活賞



今年度復活参加されたうち参加者数が多い事業所

第1位	株式会社システムタイズ 岡山放送株式会社	29人
第3位	太陽総合法律事務所	17人
第4位	オムロン株式会社 岡山事業所	16人
第5位	岡山ヤクルト販売株式会社	14人

●体にエコで賞



自転車・徒歩で実施された割合が高い事業所

第1位	株式会社サンキョウ-エンビックス 株式会社ナイカアーキツ	100%
第3位	新光技術開発株式会社	97%
第4位	株式会社倉森建築設計事務所	94%
第5位	アサゴエ工業株式会社	92%

●スマート拡大賞



昨年度からの参加者の増加数が多い事業所

第1位	株式会社リオス	5.3倍
第2位	株式会社 アルクレイン	3.0倍
第3位	岡山医療生活協同組合株式会社 岡山情報処理センター	1.7倍
第5位	株式会社プラノーツ	1.6倍

●スマート新人賞



初参加事業所の中で、参加者数が多い事業所

第1位	総合病院 水島協同病院	78人
第2位	公益財団法人岡山シンフォニーホール	20人
第3位	玉島協同病院	10人
第4位	株式会社倉森建築設計事務所	7人
第5位	株式会社両備ヘルシーケア	6人

※ランキングには、スマート通勤おかやま実施事務局（岡山県、岡山市、倉敷市、国土交通省岡山国道事務所）及びその他の行政機関、公表不可とご回答いただいた事業所、スマート通勤実施者数5名以下の事業所は含まれておりません。

スマート通勤2016表彰式の様子

▼岡山市表彰式（2017年1月18日）



▼倉敷市表彰式（2017年1月17日）



今回は11社!!市長より表彰状が贈られました
今年度は、特に貢献された事業所11社に対し、岡山市長、倉敷市長より表彰状が授与されました。
来年度も表彰式を行う予定ですので、ぜひ受賞を目指し、継続参加をよろしくお祈りします。